

令和7年度事業計画書

1. 事業方針

世界経済の低迷で、低金利政策が継続されているため、資金運用益等が著しく減少しておりますが、定款第3条に基づき、岡山県における理工学に関する研究を振興するとともに、先端技術の向上を目指した大学と産業界等との連携を図り、もって学術及び技術開発の進展に寄与するために最大限の努力をする方針である。

2. 学術研究助成事業〔定款第4条第1項第1号～第5号〕……………1,300万円

(1) 岡山工学振興会科学技術賞

一般研究 10件……………700万円

萌芽研究 5件……………200万円

(2) 内山勇三科学技術賞

2件……………400万円

3. 産学官連携研究会助成事業〔定款第4条第1項第1号～第5号〕

(1) 産学官連携研究会に対する助成……………15万円

4. 学術交流推進助成事業〔定款第4条第1項第1号～第5号〕

(1) 岡山県内における学術交流推進に対する助成 10件……………500万円

5. 研究情報、研究者情報の提供

①(公財)岡山工学振興会年報(ANNUAL REPORT)、(公財)岡山工学振興会ニュース、ホームページ(<http://ofst.or.jp/>)、岡山大学工学部研究年報、理学部研究業績一覧、県内大学の研究年報等情報の企業・研究機関への提供

②公益財団主催又は共催の研究会、学術講演会、学術セミナー等、ほっと交流会の開催